

環境DNAの仕組みを知ろう

開催：2023年9月18日、11月3日(2日間のプログラム)

参加者：高校生 18名

【プログラム内容】

1日目：・学生自らが野池や川にて行うフィールドワーク(DNA採取/生き物を捕獲し目視観察)
・マイクロピペットを使った科学実験体験

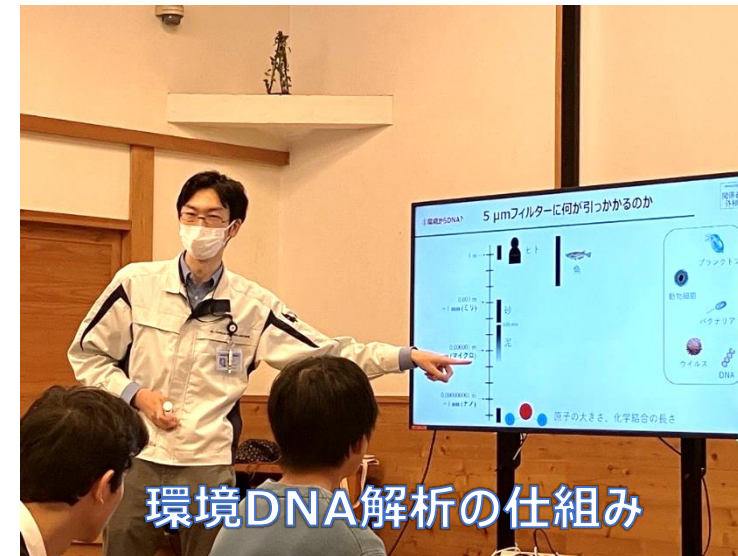


環境DNAを用いた生き物調査「環境DNAの仕組みを知ろう」を

豊田中央研究所の協力で実施しました。

森への来訪機会が少ない高校生を対象に、環境DNAを用いた理化学の切り口でアプローチ！
プログラムの1日目は、参加者が自らDNAの採取や生き物の捕獲に挑戦。2日目は解析結果をもとに、池にいる生物について考察。自ら体感・実践することの楽しさを感じていただけました。

2日目：・中研の「DNA分析結果」と「自分が目視で確認した生きもの」を比較して検証する
・自分の考察結果をメンバーと共有し発表する



【参加者の声】

- ・池の水のDNAを調べることで生息する生き物がわかるのはすごいと思った
- ・情報を使って何かをすることの楽しさを学んだ
- ・環境DNAに興味を持った
- ・自分で考える事(考察)が面白かった

